

2014年10月8日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

ソーラーフロンティア、平野代表取締役社長が
Innovation for Cool Earth Forum (ICEF)で講演
太陽光発電による市民参加型の地球温暖化ソリューションを強調

【東京ー2014年10月8日】ソーラーフロンティア株式会社（本社：東京都港区台場2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）代表取締役社長 平野敦彦が、本日、東京都文京区のホテル椿山荘東京で開催された国際フォーラム「イノベーション・フォー・クールアース・フォーラム(Innovation for Cool Earth Forum: ICEF)」の太陽光発電セッションにて講演を行いましたのでお知らせいたします。

本ICEF総会は、経済産業省ならびに独立行政法人「新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)」主催の下、技術革新による気候変動問題の解決を目的とし、世界の産官学のリーダーが一同に会する国際フォーラムです。第一回目となる今回は、安部晋三 内閣総理大臣によるビデオメッセージの他、トヨタ自動車株式会社代表取締役会長 内山田竹志氏などが参加されました。

安倍晋三首相は冒頭のビデオメッセージを通して、次のように述べています。「エネルギー環境分野のイノベーションは、技術開発から現実のインフラ投資まで長期にわたり、また、その担い手も、大学や研究機関、企業、政府など多岐に及びます。イノベーションを加速するためには、未来に向けた技術のロードマップを産官学で国際的に共有することが必要です。また、技術だけでなく、その普及のためのビジネスモデルや政策手法にもイノベーションが求められており、国際的にベストプラクティスを共有することが重要です。」

本フォーラムにて平野は、急成長する太陽光発電産業を代表して、日本のエネルギー・ミックスにおける太陽光発電の役割や、現状と将来の展望に関して述べたほか、ソーラーフロンティアが手掛けるCIS 薄膜太陽電池技術について触れました。

講演の中で平野敦彦は次のように述べています。「市場で生み出されるソリューションこそが、私たちのエネルギー選択やその使い方に変化をもたらす推進力です。太陽光発電は、そういった市場からの需要に支えられた選択肢であり、将来のエネルギー供給で、さらに重要な一翼を担うはずです」

「太陽光発電と聞くと、多くの方々は従来型エネルギーの代替の一つと認識しているかもしれませんが、一方で、その最大の強みは分散型である点です。例えば、住居、農場や空港など、場所を問わず設置することができます。そして、誰もが太陽光発電を始めたその日から、エネルギーソリューションに参画できることが大きな特徴なのです」（ソーラーフロンティア代表取締役社長 平野敦彦）

平野敦彦は、2014年7月31日付でソーラーフロンティア代表取締役社長に就任しました。ソーラーフロンティアは、過去2年間で国内マーケットシェアを飛躍的に高めてきましたが、さらに世界中のお客様に経済的で環境に優しい太陽光発電を提供するべく日々邁進しています。

現在、ソーラーフロンティアは、年間150MWの生産能力を持つCIS 薄膜太陽電池工場である東北工場（宮城県黒川郡大衡村）を建設しています。2015年4月の稼働予定となる東北工場は、宮崎県の3工場に続く、4番目の生産拠点となります。厚木リサーチセンターにて開発された最新の生産技術が導入され

るこの工場は、世界トップクラスのコストでの生産を可能にし、将来の海外展開に向けたモデル工場となる予定です。この新生産拠点は、ソーラーフロンティアがグローバルプレーヤーとなるための技術的な礎となります。イノベーション・フォー・クールアース・フォーラム(ICEF)の詳細は[こちら](#)からご覧いただけます。

以上

ICEFにて講演する平野代表取締役社長



【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社（5002, T）の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011年2月より商業生産を開始した国富工場（年産能力900メガワット）は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売するCIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量（kW）あたりの実発電量（kWh）が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPVM 認証（JIS Q 8901）」などの第3者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第2回ものづくり日本大賞」で優秀賞（製品・技術開発部門）、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2007年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。[公式 Facebook](#)、[公式 Twitter](#)と[公式ブログ](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

報道関係からの問い合わせ先:
ソーラーフロンティア株式会社 広報部
吉田・高橋 TEL: 03-5531-5792